

第21回 がん看護に携わる看護師のための
フォローアップ研修会
-がん放射線療法看護フォローアップセミナーNo.4-

テーマ

がん放射線療法看護認定看護師
としての視野を広げる!

日時

2019年6月8日 土 10時30分～17時00分

内容


<テーマⅠ>

放射線治療後の患者フォローをどのように行うか

<テーマⅡ>

放射線療法看護の課題を共有し解決方法を考える

詳細は裏面をご覧ください。

参加申し込みはこちらから 

参加費

2,000円(当日徴収)

定員

60人程度

場所

久留米大学看護学科 C棟 2階

その他

全日を通して参加された方に修了証を交付します。(認定更新ポイント 6点)

お申込み・お問い合わせ先


久留米大学認定看護師教育センター

Tel.0942-31-7871



<座 長>

杉下 香代さん（名古屋市立西部医療センター）
前川 真弥さん（高知医療センター）



テーマⅠ：放射線治療後の患者フォローをどのように行うか

放射線治療は、侵襲が少なく患者さんのQOLの低下を最小限にできる治療のひとつですが、晩期有害事象が出現することもあり、治療後のフォローが必要です。しかし、放射線治療後のフォローは各診療科が中心となることが多く、放射線科ではできていないのが現状です。放射線治療終了後フォローが必要な患者さんに何ができるのかを検討し、これからのヒントを得る機会になればと考えています。

<シンポジスト>

- ・樫田 美香さん（北九州市立医療センター）
- ・平田 直子さん（社会福法人京都社会事業財団 京都桂病院）
- ・水戸 加奈子さん（社会医療法人母恋 日鋼記念病院）

テーマⅡ：放射線療法看護の課題を共有し、解決方法を考える

がん放射線療法看護認定看護師（以下RTCN）は272名になり、それぞれが課題に取り組んでいます。しかしRTCN同士で実践や課題を共有し検討する機会は少ない現状があります。

そこで、今回は現場での課題を研究テーマとして取り組んでいる看護師からの提案について、共有し意見交換を行いたいと思います。放射線療法看護の向上につながる看護研究の展開を知り、RTCNとしての視野を広げていきましょう。

<提案1> 確実に再現性のある治療環境を整えるためのアセスメントルーツを考える

- ・坂本 彩さん（独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター）
- ・喜多 一代さん（石川県立中央病院）

<提案2> 放射線療法に伴う放射線皮膚障害の実態とその対応に関する調査研究

- ・岩下 恵子さん（大分県立看護科学大学 大学院修士課程）

*提案テーマはいずれも仮題です。